

# さくらの森学園 だより

平成 28 年 4 月

Vol.8

発行：さくらの森学園



## 28 年度のスタートです

熊本地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます



さくらの花が咲き、園内に土筆や山菜が顔を出し始めました。

平成 28 年度は入所児童 16 名、常勤職員 14 名 非常勤職員 8 名でスタートです。

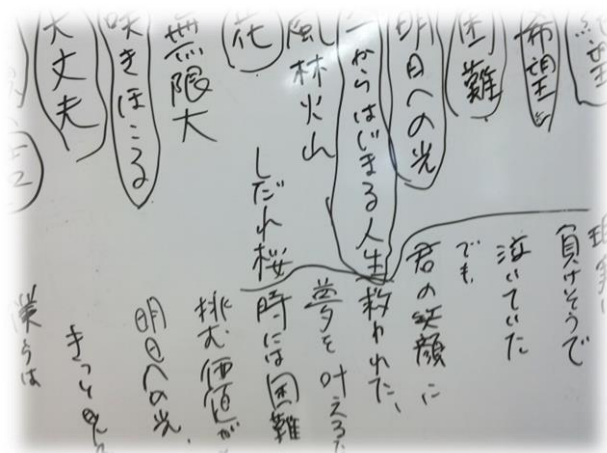
平成 27 年度は新しく 8 名の子ども達がさくらの森学園の仲間になり、6 名の子ども達が家庭や地域に戻って行きました。

さくらの森学園にやってくるまで、家庭や地域で「困った子」と思われた子どもは、大人や周りが困っている以上に、本人が困っていることが多く、しっかり、じっくり向き合い、話を聞いて、一緒に解決方法を考えていくことにより、困った際に大人に助けを求められたり、困る前に、回避する方法を身に付けたり出来るようになってきます。

分教室の離任式後の茶話会では小学部の先生から、S 君が一晩考え 28 年度の目標として「暴言を言わない」と皆の前で発表できたこと、終業式前の授業の最後の「ありがとうタイム」では（クラスの中で嬉しかったことをありがとうと伝えあう時間）「先生、1 年間勉強教えてくれてありがとう」と感謝の気持ちを言えたこと等、子ども達の 1 年の成長を聞かせていただきました。

そんな子ども達の想いを引き出し、歌詞にして、シンガーソングライターのう～みさんと子ども達が作った歌をご紹介します。

「なりたい自分になりたいな」  
現実に負けそうで泣いていた  
でも 君の笑顔に救われた  
夢を叶（かな）えるため  
時には困難も  
挑む価値がある  
明日（あした）への光 きっとみえる  
僕らは咲き誇る花



子ども達はみんな「なりたい自分」になれる力を持っています。

子ども達の力を信じて、施設職員だけでなく、保護者、地域、関係機関の皆さんに応援していただき、子ども達の育ちを支えて行きたいと思っておりますので、28 年度もどうぞ、よろしくお願い致します。

施設長 中村 久美





## 雪あそび



今年の冬は 何十年に一度の大雪 に見舞われ、園周辺も一面に雪景色が広がりました。

これまで経験したことのない大雪に、子どもたち

は

大はしゃぎ！普段「寒い～」と起床が苦手な子たち皆が一斉に朝早くから雪遊びを楽しみました。

雪合戦を楽しむ子、一生懸命大きな雪だるまやかまくらを作る子、手先がかじかみながらも、思いっきり満面の笑みで雪を満喫しました！

…が、職員は施設入口の急な坂道の凍結で恐怖の通勤となりました(@\_@;)



## 節分 ～豆まき&恵方巻～



2月3日（水）今日は節分！  
節分と言えばコレでしょう！「鬼は外！」「福は内！」  
男性職員が鬼役で、みんなで豆まきをしました。

しかし、今年の鬼は黙ってやられませんか。新人とベテラン男性職員がタッグを組んで、反撃に！ 鬼に追いかける児童もちらほら…。

笑いが絶えない豆まきでした。

歳の数だけ豆を食べると、お腹を壊しそうな職員は遠くから見守っておりました（笑）



節分と言えば！

夕食はもちろん、恵方巻き です。

調理場さんが、特大の恵方巻きを作ってくれました。

いつもは賑やかな（賑やか過ぎる???) 夕食ですが、この日ばかりは誰一人しゃべりません。今年の恵方、南南東を向いて、黙々と食べています。これで今年が良いことがいっぱい！ お腹もいっぱいになり、満足、満足！



## ひなまつり

### 華棟の雛祭り外出



佐川町の酒蔵ロードで開催されるひな祭りイベントに行ってきました。あいにくの天気でしたが、大小様々なひな飾りが展示されており、春の訪れを感じました。

また、さかわスイーツ祭りも開催されていたので、女の子たちはひな人形よりも、佐川の美味しいスイーツに夢中になっていました。



## 佐川小・中分教室の卒業式

3月15日、保護者、関係機関の皆さんに見守られ、中学部4名、小学部4名が卒業の日を迎えることができました。

どの子ども、緊張し不安を抱えた入所の日からは、想像できないほどしっかりとした面持ちで、校長先生から卒業証書を受け取ることができました。

そして、卒業生代表の分教室で過ごした日々を振り返り、感謝の気持ちが込められた答辞に、目を潤ませる在校生、成長に触れ涙する保護者、分教室の先生、職員の姿がありました。

分教室でイライラを爆発させる子ども達に、分教室の先生方がその子の気持ちを汲んで、小さな変化を認め、支援を続けてくださった結果、穏やかな表情になり大きく成長することができました。

最後に、分教室制作の思い出の写真スライドショーが上映され、大盛り上がりでした。ご列席いただいた方より、今までで一番良かったと言っていたいただき、送り出した職員も涙を堪えることが出来ませんでした。



# ご支援ありがとうございました

麻岡真理 芦田隆 池田眞也 氏次悟 果樹園さかもと 片岡牧子 刈谷香 北村鮮魚店  
栗田ゆかり 佐川町商工会女性部 三一会 (財)C・W・ニコル・アソシエーツ (株)ユアティ萩野昭子 白石慈恵 高石千香  
高橋謙介 高橋裕子 竹内由美 田中勇 西川清水 西森多津子 (株)ハート・プランニング 板谷龍一 葉月京  
福田桃枝 ポピーフローリスト 三本和 吉成公伸 わだ呉服店 渡邊淳子 敬称略順不同 平成 28 年 1 月～



## バザー用品のご提供のお願い



子ども達の生活に役立てるため、秋祭りにバザーを開催します。

お品物は 9 月 25 日までに直接お持ちいただくか、まとまった量がある方は職員が仕事の合間に引き取りにうかがいますので、電話でご連絡ください。

お送りいただける場合は誠に恐縮ですが、送料はご負担いただいております。

### こんな物品を集めています。

贈答品・引き出物・日用品・雑貨・文房具・台所用品・食器・アクセサリ・傘・衣類・靴・バッグ・おもちゃ・赤ちゃん用品・未開封賞味期限内の食品。

全て新品・美品に限らせていただきます。ぬいぐるみ（使用済）はご遠慮下さい。

子ども向きの CD・DVD・本・ボードゲーム・切手・テレホンカード・書損じの葉書・商品券などは施設で使用させていただきます。

入所児童が増えて扇風機が足りません！不用品が家庭にあればぜひご一報ください。

「こんなものがあるけれど・・・」と悩んだときはさくらの森学園 担当：西森にご連絡を！！



さくらの森学園への寄付金は寄付金控除対象です  
どうぞよろしくご依頼申し上げます



〒789-1201

高知県高岡郡佐川町甲 1115-3

社会福祉法人 同朋会 情緒障害児短期治療施設 さくらの森学園

Tel 0889-22-4333 Fax 0889-22-4332

<http://www.douhoukai.or.jp> [sakuranomori@douhoukai.or.jp](mailto:sakuranomori@douhoukai.or.jp)